

静岡市清水区感染症発生動向

2015年 12週

集計期間 3/16-22

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症			2											2
咽頭結膜熱														
溶連菌感染症					1	1	3	1		2		2		1
感染性胃腸炎		1	1	3	8	3	6	12	9		3	14	2	
水痘								1						
手足口病														
伝染性紅斑					2	1	1	3		1		1		
突発性発疹			2	1										
百日咳											1			
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ							1							
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu				1		1		1	2		1	6	1	1
小児科定点総数 104 増減 -15 前週比 87.4% 定点当たり 17.3 病院:開業医 4:100 増減 -4:-11														
内科Flu									1					1
インフルエンザ総数 16 増減 -4 前週比 80% 定点当たり 1.8 小児科:内科 14:2 増減 0:-4														

総数104、前週の87.4%と、減少です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比85%、定点当たり10.3と減少です。

2位は、インフルエンザ、前週比100%、定点当たり2.3と不変です。

3位は、溶連菌感染症、前週比100%、定点当たり1.8と、これも不変です。

4位は、伝染性紅斑、前週比64%、定点当たり1.5と流行中です。

以下は、定点当たり1未満で、少数ですが、RSウイルス感染症2名、水痘、1名、そして、百日咳とマイコプラズマが1名ずつ報告されているのに要注意です。

内科も含むインフルエンザ前週比80%と減少、小児5内科1の6/9定点からから報告、内科定点は、2名で、前週比33%ですが、小児科定点は、前週比100%と不変です。A型12名、B型は、2定点から4名で、Bが増加する傾向はありません。

3/22小児科休日当番では、インフルエンザ無し、感染性胃腸炎20名、溶連菌1名、3/23小児科休日当番では、来院者45名、インフルエンザB1名、感染性胃腸炎10名、との御報告でした。